平成２９年４月２７日

内 部 監 査 報 告 書

（監査事項：フォローアップ監査）

Ⅰ．監査実施の概要

１．監査目的

「国立大学法人東北大学内部監査規程第１８条第２項」に基づく改善状況の確認

２．監査対象部局

教育学研究科・教育学部、法学研究科・法学部、経済学研究科・経済学部、
医学系研究科・医学部、歯学研究科・歯学部、工学研究科・工学部、
農学研究科・農学部、情報科学研究科、加齢医学研究所、多元物質科学研究所、
病院、東北メディカル・メガバンク機構、総務企画部法務課、
人事企画部人事給与課、教育・学生支援部

計１５部局

３．監査実施期間

平成２８年１２月２日～平成２９年２月２日

４．主な監査手続

昨年度の内部監査で指摘を行った事項の改善状況に関するヒアリング、資料査閲

Ⅱ．監査結果の要約

１．全般的所見

平成２８年度内部監査基本計画書において重点事項とした「フォローアップ監査」は、平成２７年度内部監査における指摘事項（改善事項、経過観察事項 等）を対象として、「改善計画（状況）回答書」に基づく対応状況とその効果の検証を目的としている。

このため、当該部局において、平成２７年度内部監査における指摘事項に対し、改善のための措置等が講じられているか、未改善若しくは改善が不十分となっている事項がないか、ある場合にはその要因は何であるかなどについて監査を実施した。

○フォローアップ監査の対象事項　　３２件

（内訳）

・競争的資金の監査（改善事項１０件）

・外国人留学生の受入れ等に関する監査（本部事務機構に対する意見３件）

・標準会計監査（改善事項８件、注意事項１件）

・フォローアップ監査（経過観察事項１０件）

上記内部監査報告書に記載された指摘事項等に関する改善状況を確認したところ、いずれも適正に改善されていた。

２．指摘事項

① 改善事項

該当なし。

② 経過観察事項

該当なし。

Ⅲ．改善要求等

１．指摘事項に対する改善要求

特になし

２．本部事務機構に対する意見

特になし